

令和2年（2020年）6月5日
高等学校文化連盟全国将棋専門部事務局

新型コロナウイルス自粛後の大会再開のガイドラインについて（通知）

新型コロナウイルス罹患防止対策として、以下の留意点を原則として大会運営を実施することを確認します。

なお、各都道府県高等学校文化連盟将棋専門部におかれましては、その他、各都道府県教育委員会ならびに各都道府県高等学校文化連盟からの通達も確認し、各都道府県それぞれの状況を十分検討のうえ適切な大会運営をされることをお願いします。

また、今後の情勢によっては改めて、ガイドラインの通知をする場合があることをご理解ください。

1 対局者の留意点

- （1）大会当日起床後は検温を行い、発熱や風邪症状のある場合は顧問に報告のうえ出場辞退する。
- （2）対局会場では必ずマスクを着用する。
- （3）対局の前後には手洗いまたは手の消毒を行う。
- （4）対局終了後は感想戦を行わず、速やかに結果を報告し対局会場から一旦退室する。
- （5）対局開始は礼のみ。投了は言葉を発して良い。

2 運営者の留意点

- （1）大会当日起床後は検温を行い、発熱や風邪症状のある場合は業務に従事しない。
- （2）対局会場では必ずマスクを着用する。
- （3）手洗いや消毒の用品を出入り口や対局場所近くに一定数配置する。
- （4）マスクの予備を用意する。
- （5）適時、盤駒対局時計を消毒する。
- （6）対局者の間隔を通常よりも余裕をもった配置とする。なお、対局正面の間隔は通常配置でかまわない。
- （7）1局終了ごとに対局場の換気を行う。
- （8）対局会場に入室できるのは主に対局者と大会運営者とする。
- （9）開会式、閉会式は社会的距離に配慮し実施する。

附則 このガイドラインは（公社）日本将棋連盟と令和2年（2020年）5月22日付確認した内容である。